

教養教育履修手引

令和3年度

群馬大学

別表第1 共同教育学部

【教養教育科目】

科目区分	授業科目・授業題目	卒業に必要な単位数	備 考
初期導入科目	学びのリテラシー(1)	2	必修
リテラシー科目	英語	4	1年次2単位必修 2年次2単位必修
	スポーツ・健康	2	必修
	データ・サイエンス	2	必修
教 養 科 目	学びのリテラシー(2)	2	必修
	グローバル化と外国人児童生徒教育	4	3年次必修（宇都宮大学開講）
	人権と福祉		2年次必修（宇都宮大学開講）
	エスニック・マイノリティの子どもと教育 言語と教育 ジェンダー論 防災・安全教育	4	選択必修
	日本国憲法	2	必修
	スポーツ科学	1	必修
	人文科学科目群	8	
	社会科学科目群		
	自然科学科目群		
	健康科学科目群		
外国語教養科目群	4	選択英語・選択ドイツ語以外の1言語 4単位必修。ただし、自然・情報系及び教育人間科学系の学生は2単位まで 選択英語で代替することができる。 なお、選択英語・選択ドイツ語以外の 外国語は同一の教員が担当する授業題目を 通年で履修すること。	
総合科目群			
合 計		31	

(2) 情報学部生（別表第2による）

① 履修登録単位数

履修登録できる単位数の上限は、1学年度に46単位までとする。なお、詳細は情報学部の履修手引を参照すること。

② 教養教育科目：教養基盤科目(学士力育成)

ア、「学びのリテラシー(1)」は、前期の指定された授業時間に1題目2単位を修得する。

イ、「学びのリテラシー(2)」は、後期に1題目2単位を修得する。なお、履修できる単位数は1題目2単位までとする。

ウ、「英語」は、1年次2単位、2年次2単位、計4単位を指定された授業時間に修得する。別冊の「教養教育授業案内」に記載してある英語の履修方法を参照のこと。

エ、「スポーツ・健康」は、前期に健康教育2単位を指定された授業時間に修得し、後期にスポーツ科学1単位を指定された授業時間に修得する。ただし、スポーツ科学は、集中講義のシーズンスポーツで修得しても差し支えない。

オ、「データ・サイエンス」は、前期の指定された授業時間に2単位を修得する。

カ、「就業力」は、前期の指定された授業時間に2単位を修得する。

③ 教養教育科目：教養育成科目

教養育成科目は、「人文科学科目群」1題目2単位、「社会科学科目群」1題目2単位、「自然科学科目群」または「健康科学科目群」から1題目2単位、「総合科目群」1題目2単位を含めて、計14単位を修得する。

情報学部では、2年生に進級する際に、人文情報プログラム、社会共創プログラム、データサイエンスプログラム、計算機科学プログラムの4つのプログラムの内のいずれかに配属される。人文情報プログラム及び社会共創プログラム所属の学生は、上記の計14単位の中に「外国語教養科目群」4題目4単位を含めて修得する。この2つのプログラムのいずれかに所属する学生は「外国語教養科目群」の履修において、原則として1年次に、選択英語・選択ドイツ語以外の1言語4単位を必ず修得する。

④ 専門教育科目

1年次に開設する専門教育科目は、情報学部の履修手引、授業時間割表、教室配当表及び情報学部授業計画に従って履修する。

別表第2 情報学部

【教養教育科目】

科目区分	授業科目	卒業に必要な単位数	履修年次	備考
教養基盤科目 (学士力育成)	学びのリテラシー(1)	2	1年	
	学びのリテラシー(2)	2	1年	
	英語	4	1・2年	1年次2単位必修、2年次2単位必修
	スポーツ・健康	3	1年	
	データ・サイエンス	2	1年	
	就業力	2	1年	
教養育成科目	人文科学科目群	2以上	1～4年	人文情報プログラム及び社会共創プログラム所属の学生は、外国語教養科目について下記※を参照。
	社会科学科目群	2以上		
	自然科学科目群	2以上		
	健康科学科目群			
	外国語教養科目群	14		
総合科目群	2以上			
合計		29		

※人文情報プログラム及び社会共創プログラム所属の学生は、以下のように外国語教養科目が必修となる。

- ・ 選択英語・選択ドイツ語以外の1言語4単位必修
- ・ なお、選択英語・選択ドイツ語以外の外国語は、同一の教員が担当する授業題目を通年で履修すること。

(3) 医学部生（医学科）（別表第3による）

① 教養教育科目：教養基盤科目（学士力育成）

ア、「学びのリテラシー(1)」は、前期の指定された授業時間に1題目2単位を修得する。

イ、「学びのリテラシー(2)」は、後期に1題目2単位を修得する。なお、履修できる単位数は1題目2単位までとする。

ウ、「英語」は、1年次2単位、2年次2単位、計4単位を指定された授業時間に修得する。別冊の『教養教育授業案内』に記載してある英語の履修方法を参照のこと。

エ、「スポーツ・健康」は、前期に健康教育2単位を指定された授業時間に修得し、後期にスポーツ科学1単位を指定された授業時間に修得する。ただし、スポーツ科学は、集中講義のシーズンスポーツで修得しても差し支えない。

オ、「データ・サイエンス」は、前期の指定された授業時間に2単位を修得する。

② 教養教育科目：教養育成科目

教養育成科目は、「人文科学科目群」1題目2単位、「社会科学科目群」1題目2単位、「総合科目群」1題目2単位を含めて、計14単位を修得する。

③ 専門教育科目のうち専門基礎

「物理学演習」1単位、「化学演習」1単位、「自然科学演習・実験」1単位、「医系の数理科学」1単位、「物理学」「化学」「生物学」のいずれか2単位、「医系の国語表現(1)」2単位と「医系の国語表現(2)」2単位の、計10単位を修得する。

なお、「物理学」、「化学」及び「生物学」の3科目は、高等学校で物理、化学、生物のいずれかを履修していない場合、その科目2単位を履修すること。物理、化学及び生物のすべての科目を履修した者は、大学入学共通テストで選択しなかった科目を履修すること。

専門基礎に関する窓口は基本的に教養教育係が担当する。

「自然科学演習・実験」及び「医系の国語表現(2)」は昭和地区で開講する。

④ 専門教育科目

1年次に開設される専門教育科目は、昭和地区で開講する。医学部医学科の履修手引を参照すること。

※医学科では2年次開講科目の授業日程により教養教育科目の履修（再履修含む）が難しいことがあるので、注意すること。

別表第3 医学部医学科

【教養教育科目】

科目区分	授業科目	卒業に必要な単位数	履修年次	備 考	
教養基盤科目 (学士力育成)	学びのリテラシー(1)	2	1年		
	学びのリテラシー(2)	2	1年		
	英語	4	1・2年	1年次2単位必修、2年次2単位必修	
	スポーツ・健康	3	1年		
	データ・サイエンス	2	1年		
教養育成科目	人文科学科目群	2以上	14	1年	選択英語・選択ドイツ語以外の外国語は、同一の教員が担当する授業題目を 通年（2単位以上）で履修すること。
	社会科学科目群	2以上			
	自然科学科目群				
	健康科学科目群				
	外国語教養科目群				
	総合科目群	2以上			
小 計		27			

(参考)

【専門教育科目のうち専門基礎】

科目区分	授業科目	卒業に必要な単位数	履修年次	備 考
専 門 基 礎	物理学演習	1	1年	(荒牧)
	化学演習	1	1年	(荒牧)
	自然科学演習・実験	1	1年	(昭和)
	医系の数理科学	1	2年	(荒牧)
	物理学	2	1年	(荒牧) 高等学校で物理、化学、生物のいずれかを履修していない場合、その科目2単位を履修すること。物理、化学及び生物のすべての科目を履修した者は、大学入学共通テストで選択しなかった科目を履修すること。
	化学			
	生物学			
	医系の国語表現(1)	2	1年	(荒牧)
	医系の国語表現(2)	2	1年	(昭和)
小 計		10		

※昭和開講の専門基礎科目は、「教養教育授業案内」に掲載されないため、シラバスを参照すること。

(4) 医学部生（保健学科）（別表第4による）

① 教養教育科目：教養基盤科目（学士力育成）

ア. 「学びのリテラシー(1)」は、前期の指定された授業時間に1題目2単位を修得する。

イ. 「学びのリテラシー(2)」は、後期に1題目2単位を修得する。なお、履修できる単位数は1題目2単位までとする。

ウ. 「英語」は、1年次2単位、2年次2単位、計4単位を指定された授業時間に修得する。別冊の『教養教育授業案内』に記載してある英語の履修方法を参照のこと。

エ. 「スポーツ・健康」は、前期に健康教育2単位を指定された授業時間に修得し、後期にスポーツ科学1単位を指定された授業時間に修得する。ただし、スポーツ科学は、集中講義のシーズンスポーツで修得しても差し支えない。

オ. 「データ・サイエンス」は、後期の指定された授業時間に2単位を修得する。

② 教養教育科目：教養育成科目

教養育成科目は、「人文科学科目群」1題目2単位、「社会科学科目群」1題目2単位、「総合科目群」1題目2単位を含めて、計12単位を修得する。

なお、看護学専攻で、保健師免許による養護教諭2種免許取得を希望する場合は、「社会科学科目群」の日本国憲法を必ず修得すること。

*理学療法学・作業療法学専攻で、理学療法士・作業療法士の養成施設教員を将来希望する可能性がある者は、教養科目の選択の際に考慮すべき点があるため、あらかじめ各専攻教員に相談すること。

③ 専門教育科目

1年次生の専門教育科目は一部荒牧地区で開講する。

別表第4 医学部保健学科

教養教育科目

科目区分	授業科目	卒業に必要な単位数	履修年次	備 考
教養基盤科目 (学士力育成)	学びのリテラシー(1)	2	1年	
	学びのリテラシー(2)	2	1年	
	英語【※】	4	1・2年	※1年次2単位必修、2年次2単位必修
	スポーツ・健康	3	1年	
	データ・サイエンス	2	1年	
教養育成科目	人文科学科目群	2以上	1年	※1 看護学専攻で、保健師免許による養護教諭2種免許取得を希望する場合は、社会科学科目群の「日本国憲法」は必修である。 ※2 選択英語・選択ドイツ語以外の外国語は、同一の教員が担当する授業題目を通年(2単位以上)で履修すること。
	社会科学科目群 【※1】	2以上		
	自然科学科目群	12		
	健康科学科目群			
	外国語教養科目群 【※2】			
	総合科目群	2以上	1～4年	
小 計		25		

(5) 理工学部生（別表第5による）

① 履修登録単位数

履修登録できる単位数の上限は、各学期27単位までとする。ただし、成績優秀者については、上限を別に定める。（理工学部規程第7条第2項及び第3項参照）

② 教養教育科目：教養基盤科目(学士力育成)

ア.「学びのリテラシー(1)」は、前期の指定された授業時間に1題目2単位を修得する。

イ.「学びのリテラシー(2)」は、後期に1題目2単位を修得する。なお、履修できる単位数は1題目2単位までとする。

ウ.「英語」は、1年次に4単位、2年次に2単位を指定された授業時間に修得する。

エ.「スポーツ・健康」は、前期に健康教育2単位を指定された授業時間に修得し、後期にスポーツ科学1単位を指定された授業時間に修得する。ただし、スポーツ科学は、集中講義のシーズンスポーツで修得しても差し支えない。

オ.「データ・サイエンス」は、前期の指定された授業時間に2単位を修得する。

カ.「就業力」は、前期にキャリア計画2単位を指定された授業時間に必修として修得する。さらに、後期にキャリア設計2単位を修得したときは、教養育成科目の卒業に必要な単位数の合計に含めることができる。

③ 教養教育科目：教養育成科目

ア. 教養育成科目は、「人文科学科目群」1題目2単位、「社会科学科目群」1題目2単位、「総合科目群」1題目2単位を含めて、計12単位を修得する。（上記②カ.の「就業力」の科目を含める場合であっても、「人文科学科目群」、「社会科学科目群」、「総合科目群」からそれぞれ1題目2単位は修得する必要がある。）

④ 専門教育科目

理工学部学修案内を参照すること。

別表第5 理工学部（物質・環境類）

教養教育科目（物質・環境類）

科目区分	授業科目	卒業に必要な 単 位 数	履修年次	備 考
教養基盤科目 （学士力育成）	学びのリテラシー(1)	2	1年	<ul style="list-style-type: none"> ・「就業力」は「キャリア計画」2単位を必修として修得すること。 ・「就業力」の修得単位の合計が2単位を超えた場合（「キャリア設計」を修得した場合は、2単位まで「教養育成科目」の単位の合計に加算することができる。 ・「英語」1年次に4単位，2年次に2単位を修得すること。
	学びのリテラシー(2)	2		
	英語	6	1・2年	
	スポーツ・健康	3	1年	
	データ・サイエンス	2		
	就業力	2		
教養育成科目	人文科学科目群	2以上	1～4年	選択英語・選択ドイツ語（教養教育授業案内参照）以外の外国語は同一教員が担当する授業題目を通年（2単位以上）で修得すること。
	社会科学科目群	2以上		
	自然科学科目群	12		
	健康科学科目群			
	外国語教養科目群			
	総合科目群	2以上		
合 計		29		

理工学部（電子・機械類）

【教養教育科目】

科目区分	授業科目	卒業に必要な 単 位 数	履修年次	備 考
教養基盤科目 (学士力育成)	学びのリテラシー(1)	2	1年	<ul style="list-style-type: none"> ・「就業力」は「キャリア計画」2単位を必修として修得すること。 ・「就業力」の修得単位の合計が2単位を超えた場合（「キャリア設計」を修得した場合は、2単位まで「教養育成科目」の単位の合計に加算することができる。 ・「英語」1年次に4単位、2年次に2単位を修得すること。
	学びのリテラシー(2)	2		
	英語	6	1・2年	
	スポーツ・健康	3	1年	
	データ・サイエンス	2		
	就業力	2		
教養育成科目	人文科学科目群	2以上	1～4年	選択英語・選択ドイツ語（教養教育授業案内参照）以外の外国語は同一教員が担当する授業題目を通年（2単位以上）で修得すること。
	社会科学科目群	2以上		
	自然科学科目群	12		
	健康科学科目群			
	外国語教養科目群			
	総合科目群	2以上		
合 計		29		